

## 2018年日本言語政策学会研究会開催のご案内

日時：2018年12月16日（日）13:00～14:35

会場：宮崎大学 木花キャンパス 教育学部・地域資源創成学部棟 第一会議室

アクセス：<http://www.miyazaki-u.ac.jp/access/kibana/>

参加費：無料

事前申し込み：要（前日15日午後5時まで）

以下のフォームよりお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/diYdrFecbn9TCdlO2>

なお、当日参加も可能ですが、資料のご用意ができない場合があります。

講演者：小松圭二氏（宮崎大学学生支援部長・元文化庁文化部国語課）

題目：「多文化共生社会の実現と日本語教育の推進について考える」

概要：

我が国は少子高齢の進展に伴い、人口減少の時代を迎えている。世界第3位の経済大国であるその地位は新興国の発展により相対的に低下してきており、我が国の世界におけるプレゼンスも薄らいでいるように感じられる。そのような環境下、我が国は移民受け入れは否定しつつも労働力不足を補うため、外国人材の受け入れを拡大している。

今回は、外国人受け入れ拡大に伴い注目されている外国人に対する日本語教育に焦点を当て、国における日本語教育の取組を中心に、国会で議論されている日本語教育推進基本法案（仮称）の政策要綱と照らし合わせて論じてみたい。

プログラム：

12:30- 受付

13:00-13:05 開会の挨拶（日本言語政策学会 山川和彦会長）

13:05-13:10 開催校挨拶（宮崎大学教育学研究科 幸秀樹研究科長）

13:10-14:10 講演

14:10-14:30 質疑応答

14:30 閉会

司会：藤井久美子（宮崎大学教授・日本言語政策学会会員）

※終了後にお茶会をご用意しています。

主催：日本言語政策学会

共催：宮崎大学教育学研究科日本語支援教育専修

問い合わせ先：日本言語政策学会事務局（[jalp.jimu@gmail.com](mailto:jalp.jimu@gmail.com)）